

令和2年度 アレルギー疾患都道府県拠点病院 モデル事業 活動中間報告

国立病院機構福岡病院 アレルギーセンター



独立行政法人 福岡病院
国立病院機構
Fukuoka Hospital



① アレルギー疾患患者や家族等に対する相談対応

福岡県アレルギー相談センター(新規)

開設日	受付方法	回答方法	回答者
令和2年7月1日	<ul style="list-style-type: none">電話(週2回)FAX(随時)Mail(随時)	<ul style="list-style-type: none">電話受付後1週間以内	<ul style="list-style-type: none">アレルギー専門医PAE(看護師)

相談内容内訳(令和2年7月~12月)

月	受付			疾患						計
	電話	FAX	Mail	食物アレルギー	気管支喘息	アトピー性皮膚炎	蕁麻疹	アレルギー性鼻炎	その他	
7月	8	1	4	4	2	1	2	1	3	13
8月	6	1	2	4	0	1	0	0	4	9
9月	4	1	2	3	0	0	1	0	3	7
10月	16	0	4	9	4	2	1	0	4	20
11月	19	3	4	6	1	1	1	1	16	26
12月	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2
計	53	7	17	28	7	5	5	2	30	77

② アレルギー講習会(医療従事者対象)

概要	受講対象者
<p>e-Learning形式、全6回 ※ 第1～3回:令和2年12月までに終了 第4～6回:令和3年1月・2月に開催予定 総集編:令和3年3月(2日間) 取得可能単位 日本アレルギー学会 日本医師会生涯教育</p>	<p>アレルギー疾患診療・療養指導に従事する医療従事者 市区町村担当者 保健指導従事者</p> <p>登録者数:724名(令和3年1月6日現在) 職種:医師、薬剤師、看護師、助産師、栄養士、保健師</p>
講師	内容(テーマ)
<p>アレルギー専門医 PAE(看護師・薬剤師・管理栄養士)</p>	<p>食物アレルギー 気管支喘息 アトピー性皮膚炎</p> <p>アレルギー性鼻炎 アレルギー性結膜炎 蕁麻疹</p>

※ 第1回・第3回は、アレルギー疾患の過去から現在への変化をテーマに、経験豊かな講師が対談形式で講演

The collage displays six posters for the Fukuoka Allergy Seminar (Web Seminar) series:

- 第1回** 福岡県アレルギー講習会 (Webセミナー)
 - 開催日: 11月8日(日)～14日(土)
 - 第1部: 「アトピー性皮膚炎の病態と治療 皮膚バリア機能」
 - 第2部: 「食物アレルギーの総論 最近の知見」
- 第2回** 福岡県アレルギー講習会 (Webセミナー)
 - 開催日: 11月30日(月)正午～12月7日(日)
 - 第1部: 「患者・家族とのパートナーシップに役立つ実践」
 - 第2部: 「成人の食物アレルギー」
 - 第3部: 「食物アレルギーの栄養食事指導の実践」
- 第4回** 福岡県アレルギー講習会 (Webセミナー)
 - 開催日: 2020年12月14日(月)～21日(月)
 - 第1部: 「PM2.5の健康影響」
 - 第2部: 「黄砂とPM2.5におけるアレルギー疾患との関わり」
 - 第3部: 「アレルギーと気管支喘息」
- 第5回** 福岡県アレルギー講習会 (Webセミナー)
 - 開催日: 2021年1月19日(火)～19日(火)
 - 第1部: 「アトピー性皮膚炎とアレルギーマーチ」
 - 第2部: 「患者・家族とのパートナーシップに役立つ実践 「アトピー性皮膚炎患者への介入」」
 - 第3部: 「アレルギーと気管支喘息」
- 第6回** 福岡県アレルギー講習会 (Webセミナー)
 - 開催日: 2021年2月16日(月)～22日(日)
 - 第1部: 「小児喘息の最新知識」
 - 第2部: 「吸入指導 ～患者さんを支援する～」
 - 第3部: 「成人の気管支喘息」



③ アレルギー疾患に対する情報提供

市民公開講座 「呼吸器アレルギー教室」(変更)

- 市民公開講座の会場開催を中止
- フリーペーパーを作成(全16ページ)
- 福岡県庁及び福岡県内市区町村役所に配布

福岡病院アレルギーセンター ホームページ(新規)

- アレルギー疾患に関する情報
- スキンケア方法の解説
- 花粉情報

These pages contain introductory text and illustrations for the 'Respiratory Allergy Classroom' public lecture. The top page features a yellow banner with the text '冬の、要注意!! COVID-19とインフルエンザを乗り切ろう!' and lists key points for infection prevention. The bottom page includes a section on '花粉をもらってワクチン接種をしよう!!' and a list of allergens.

The main page of the brochure features the title '呼吸器アレルギー教室 市民公開講座 2020' and the logo of the National Hospital Organization Fukuoka Hospital. Below the title, it lists topics: 'インフルエンザとアレルギー、咳と新型コロナウイルスと呼吸器疾患' and '新型コロナウイルスとインフルエンザを乗り切ろう'. It also includes a section on 'アレルギーワンポイントアドバイス' and a photograph of the Fukuoka Hospital building.

These pages are part of a brochure titled 'アレルギー克服しなさい' (Overcome Allergy). The left page is a detailed table listing various allergens and their symptoms. The right page contains text and illustrations explaining the importance of allergen avoidance and management.

The screenshot shows the homepage of the Fukuoka Hospital Allergy Center. The header includes the hospital name and 'アレルギーセンター ALLERGY CENTER'. The main content area features a navigation menu with items like 'アレルギーについて', '診療案内', and 'アレルギー検査'. There are also sections for 'アレルギー相談' and 'アレルギー治療'.

These pages are from a brochure about atopic dermatitis. The left page is titled '①アトピー性皮膚炎は どうやって診断するの?' and includes illustrations of a doctor and a patient. The right page is titled 'スキンケアの基本 ~皮膚のことを知る~' and features an illustration of a person's skin.

These pages are from a brochure for allergy patients. The left page is titled 'アレルギーでお悩みの方' and includes a map of the Fukuoka region. The right page is titled '相談 無料' and provides information about consultation services, including contact details and hours.



④ アレルギー疾患に係る診断等支援

	保健所とのネットワーク形成	エピペン講習
従前の取り組み	乳児検診時に保健所に訪問して、対面でアレルギー相談を実施	希望する学校等に訪問して、対面講習会を開催
今年度の取り組み	動画DVD作成して、保健所に配布	動画DVD作成して、学校に配布
	アトピー性皮膚炎・スキンケア 自宅でのケア方法 等 食物アレルギー 離乳食の開始、食事の進め方 等 病院受診の適切なタイミング ※ 受診者(保護者)にもわかりやすい内容	e-Learningを計画中

食物アレルギーの症状

蕁麻疹のような症状からアナフィラキシーのような命にかかわる症状まで様々であり、即時型と非即時型がある。



食物アレルギーの症状
食物アレルギーでは、以下のような、全身の多彩な症状が起こります。

1. 皮膚の症状 かゆみ、じんましん、発赤、湿疹	5. 呼吸器症状 息が苦しい、咳、ゼーゼーする、のどのつまった感じ、声がれ
2. 眼の症状 結膜の充血、かゆみ、涙、まぶたの腫れ	6. 消化器症状 腹痛、はきけ、嘔吐、下痢、血便
3. 口・のどの症状 口の中の違和感・腫れ、のどのかゆみ・イガイガ感	7. 循環器症状 蒼白
4. 鼻の症状 くしゃみ、鼻汁、鼻づまり	8. 神経症状 頭痛、元気がない、ぐったり、意識障害、不穏
	9. アナフィラキシー

症状の現れ方や程度人で違います。過去の症状を共有してと、症状が現れたと対応を判断する目安になります。

アナフィラキシーが起こったら！



アレルギーです。〇〇室に来てください。

第一発見者の対応

- 傍を離れない
- **緊急性の判断(5分以内)**
- 症状の対応
- 人を集める
(大きな声で、確実に集める)

緊急性(エピペンが必要か必要でないか)を判断するまで、動かさない

エピペン講習会

—アナフィラキシーの対応を含めて—

国立病院機構福岡病院
金子恵美
2020.11

